

9/20 金曜

## 「国葬批判 認識ない」

自民・茂木氏 「野党は“ずれ”」

自民党的茂木敏充幹事長は19日の記者会見

と歓迎。野院の反対論については「まあまあ」としてしま。最終的に

一方、首相は19日の党役員会で、安倍氏の國葬に合わせ、「活発な弔問外交が予想される。しっかりと準備したい」と述べました。

で、お詫びの元防衛相の國葬を行つ政府方針への野院の批判に対し、「國葬は極めてあたわしい、適切な在り方だ」と強弁した上で、「國葬から國葬について『いかがなものか』との声が起つてゐるとは認識していない。(野院は) 国葬の直からかなりずれてくるのではないか」と述べました。

これに觸り、安倍氏は「國葬の岸信夫防衛相は金井で「(國葬は) 親族として立派なんだ」

7/21 五種

自民の茂木敏充幹事長は19日の記者会見で、安倍晋三元首相の國葬を行つて政府方針への野党の批判は「国葬の声からずれてくる」と述べ、「国民から國葬について『いかがなものか』との声が起つてゐるとは認識していない。國葬は極めてふさわしい、適切な在り方だ」と反論しました。しかし、國葬に否定的な國民の声を「認識していない」という茂木氏の認識はされています。

茂木氏は、15日までに1万8千人が自民党本部前の獻花・記帳台を訪れたことを

國葬の茂木敏充幹事長は19日の記者会見で、安倍晋三元首相の國葬を行つて政府方針への野党の批判は「国葬の声からずれてくる」と述べ、「国民から國葬について『いかがなものか』との声が起つてゐるとは認識していない。國葬は極めてふさわしい、適切な在り方だ」と反論しました。しかし、國葬に否定的な國民の声を「認識していない」という茂木氏の認識はされ

示し國葬を正当化しましたが、記帳や獻花は個々人が自発的に行つものです。國葬となれば、安倍政治礼賛や弔意を國民に強制することにつながります。

岸田文雄首相は國葬の実施を発表した会見で、「卓越したり一ダメーション、そして実行力によって、厳しい内外情勢に直面するわが國を導かれました」と安倍氏に最大限の賛辞を送りました。

しかし、安倍氏の死去を悔やむひと、安倍氏の政治的立場を政治姿勢を全面的に公認し、賛美・礼賛するこ

日本共産党的志位和夫は國葬は「弔意の強制につながる」などとして反対しています。

琉球新報や京都新聞、新潟日報の地方各紙は社説で「國葬への批判や疑問を投げかけています。

茂木氏は、15日までに1万8千人が自民党本部前の獻花・記帳台を訪れたことを

(田嶋健太)